



次世代のモニタリング体験をユーザーの皆様へ

Neumann KH 120 II リリース

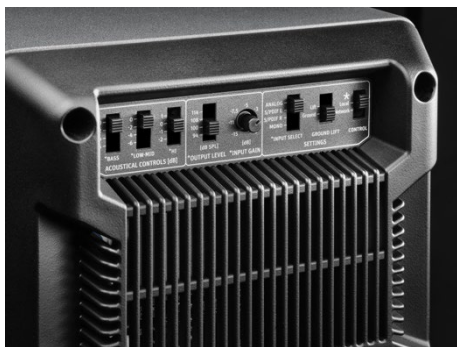


ドイツ、ベルリン 2023 年 4 月 10 日（日本語プレスリリース 2023 年 7 月） - プロフェッショナルオーディオ分野のトップブランドの Neumann が、KH 120 II スタジオモニターのリリースを発表いたしました。KH 120 II は、先代モデルの功績を受け継ぎつつ、すべての音響パラメーターに改良を施して、さらに深い低音とより優れた SPL 性能や分解能を実現したモデルとなっています。さらに DSP エンジン内蔵し、位相リニアクロスオーバーと Neumann MA 1 オートマッチングアライメントによるルーム補正が可能です。

KH 120 の誕生（2010 年発売）こそが、現在まで続くシリーズの成功の第一歩でした。以来、Neumann のスタジオモニターは、世界中の数え切れないスタジオで使われるようになりました。KH 120 II は、先代モデルの哲学を共有しつつ、さらに次のレベルへと進化を遂げています。最高のリアリティかつ歪みが非常に少ない、自然な再生音を実現。あらゆる音響環境に完璧に適応します。



「現状の成功に満足しないこと、それが Neumann のモットーです」とポートフォリオマネージャーの Stephan Mauer は言います。「KH120 は、何百もの 5 つ星評価を獲得しましたが、さらに改善できることを私たちは知っていました。KH 120 II の開発にあたって、私たちは新たなウーファー設計を開発し、聴いて違いがわかるほどに歪みを低減し、SPL 性能を大幅に向上させました。KH 120 II は、44 Hz から 21 kHz にかけての極めてフラットな周波数特性 (± 3 dB) と、リニアな位相応答を誇ります。これにより、驚異的な透明度のクリアな中音域と、時間領域における極めて高い精度、すなわち正確なインパルスの再現と、繊細に分解されたリバーブを実現しています」。



これを可能にしているのが、DSP 制御のエレクトロニクスです。洗練されたクロスオーバーにより、アナログフィルターで引き起こされる位相歪みを回避します。また内蔵 DSP は、音色の一貫性においてもまた一段階上がった、新たなスタンダードを打ち立てます。KH 120-II は、 ± 0.5 dB 以下という極めて小さい公差で製造されています。これにより、非常にシャープな

ステレオイメージが実現します。デジタルエレクトロニクスで、Neumann MA 1 ハードウェア・ソフトウェアソリューション (別売) を活用したオートモニターアライメントシステムもご利用いただけます。

「最高クラススタジオモニターであっても、音響環境による影響は避けられません」と Neumann CEO の Ralf Oehl は説明します。「KH 120 II と Neumann MA 1 - オートモニターアライメントを併用できることは、使用時のパフォーマンスにおいて非常に大きなアドバンテージとなります。小さなスタジオやモバイル録音時の間



に合わせのコントロールルームといった理想的とは言えない環境においても、信頼できるリファレンスクラスのモニターで作業できるようになります。そして当然ながら、KH 120 II はプロフェッショナルスタジオや編集室、さらには没入型セットアップにも最適なソリューションです」。



KH 120 II は、サステナビリティの面でもアップデートを施しています。Neumann のエンジニアは、細心の注意を払って特許出願中のアンプ技術を開発しました。これにより、優れたオーディオ性能とクラス D のエネルギー効率を両立する技術が実現しました。KH 120 II のアンプは、5.25 インチのウーファーに最大 145W、1 インチのツイーターに最大 100W の出力を供給する一方で、アイドル時の消費電力はわずか 17W に抑えられています。自動スタンバイ機能を使用すれば、KH 120 II がしばらく使用されない場合に消費電力を 0.3W に抑えることができます。この機能は、解除することも可能です。

KH 120 II はアナログ入力とデジタル入力 (S/PDIF) を搭載しています。冗長な AES67 オーディオネットワークポートを搭載した、AES67 対応のバージョンもご用意しています。このネットワークポートは、ST 2110、ST 2022-7 冗長性、RAVENNA などの放送規格に完全に準拠しています。また、KH 120 II AES67 は



DANTE®で生成された AES67 ネットワークストリーミングにも対応しています。

機能

- ・ リニアな周波数特性と位相特性
- ・ DSP エンジンと MA 1 の自動ルーム補正による圧倒的なパフォーマンス
- ・ 小型でありながら 44Hz までの幅広い低域と優れた SPL 性能
- ・ アナログおよび S/PDIF 接続が可能。オプションで AES67 にも対応

KH 120 II は、2023 年 6 月 29 日 発売開始しました。

KH 120 II AES67 は、発売日未定です。

詳細は次のリンクからご覧いただけます。

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-120-ii/>



Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的な名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といったスタジオモニター市場向けの製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドフォンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。

お問い合わせ

ゼンハイザージャパン株式会社

Neumann は Sennheiser Group 企業です

<https://www.sennheiser.com/service-support-contact>